

蛇がとぐろを巻いて いるコンクリート 床の倉庫の隅

その長へビはどこから入ったのか。

その倉庫の隅っこにとぐろを巻いていた。

午前10時の太陽光が窓から入り、棚の横に影をつくっている。

その窓は少し開いているため、そこから忍び込んだのだろうか？

書店のアルバイトは爽やかな楽しみだ。

倉庫を出て階段を上ると、賑やかな百貨店の書店に出

る。

そこで比較的若い年齢層のパート同士で楽しんで仕事をしている。

とぐろを巻いているヘビは

一瞬だけ、どこかのアニメキャラクターの時空に続く
引き出しのように

辺鄙（へんぴ）な時空へと続く渦に見えなくもなかつ
た。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。